

<コラム②>

日本貿易会のミッション、事務局運営理念

企業や団体のブランディングはその組織の理念や経営方針に深く関わっています。

一例として、日本貿易会のミッション、事務局運営理念、キャッチフレーズについてご紹介します。

■ミッション、事務局運営理念

2020年3月開催の理事会にて、当会の事業活動を支える常勤役職員が常に会員本位の業務運営にまい進するために、会の設立目的（定款第3条[※]）を会のミッションとして次の通り認識し、その実現に向けた事務局運営理念（事務局のミッション、ありたい姿、行動指針）を明文化しました。

日本貿易会のミッション

業界の課題を解決し、会員の価値創造に寄与することで、豊かな世界の実現に貢献します。

日本貿易会事務局 運営理念

1. 事務局のミッション

会のミッションを確実に遂行するために、会務を円滑に推進します。

2. 事務局としてのありたい姿

豊かな発想と行動で「会員でよかった」、「さすがは日本貿易会」と認められる組織を目指します。

3. 事務局行動指針

- ① 社会規範に沿った責任ある行動をとり、会員ニーズに真摯に応えます。
- ② スピード感をもって決断し、失敗を恐れずに行動します。
- ③ 現状に満足することなく、より良いものを目指します。
- ④ 一人ひとり何が何をすべきか、自ら考え、提案します。
- ⑤ 丁寧なコミュニケーションの実践と、周りとの積極的な関わりで、新たな知恵につなげます。

[※] 定款第3条「本会は、わが国の貿易及び貿易業界の健全な発展を図り、もってわが国経済の繁栄と国際経済社会の発展に寄与することを目的とする。」

■キャッチフレーズ

当会では、新会長が就任する際、活動方針を一言で分かりやすく表したキャッチフレーズを発表しています。現在のキャッチフレーズは「未知の時代を切り拓く 日本貿易会」です。世界情勢が刻々と変化し、コロナ禍によりビジネスモデル、社会の仕組み、人々の生活の在り方がさまざまに変化する中で、自らのあり姿も柔軟に、ダイナミックに変えていく、そして、世界を緊密につなぎ、経済を活性化させ、豊かな世界を実現するために、日本政府や国際機関に対して積極的な提言活動等に取り組んでいく、という決意が込められています。



役職員一同、常に会のミッションと事務局運営理念、そしてキャッチフレーズを胸に、団体としての価値を高め、商社業界に貢献できるよう取り組んでまいります。